

Blockers!

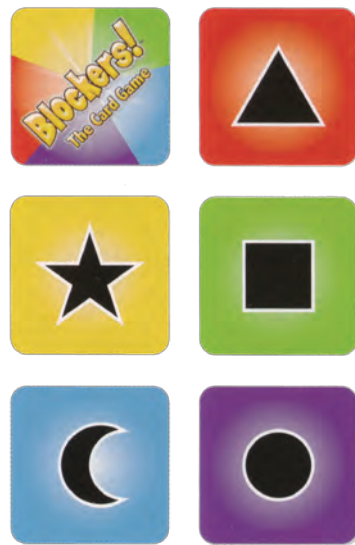
The Card Game

ブロッカーズ・ザ・カードゲーム



内容物 (カード計 123 枚)

- ・勝利点カード 50 枚 (背面が虹色)
マーク 5 種類 × 5 色、25 通りのカードが各 2 枚



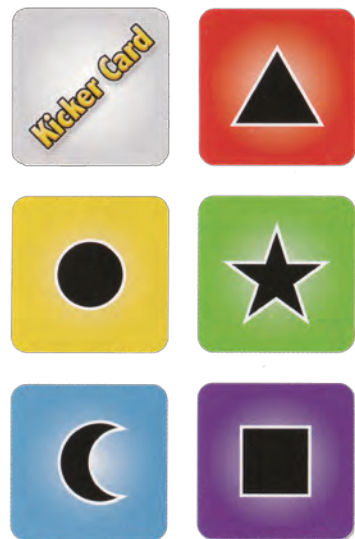
- ・外枠カード 20 枚 (背面が銀と灰)



- ・手札用カード 48 枚 (背面は単色)
背面の色別に 4 組、各組の構成は記号 A ~ D、数字 1 ~ 4、スペード・ハート・ダイヤ・クラブの 12 種各 1 枚

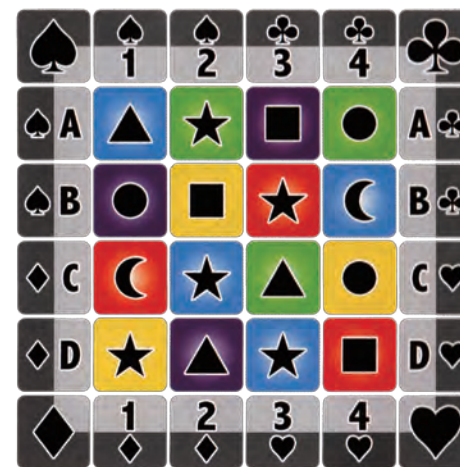


- ・補助 (Kicker) カード 5 枚 (背面が白色)
色もシンボルもそれぞれ異なる 5 枚のカード



準備 (下図参照)

勝利点カードを 50 枚全て伏せてよく切り、ここから 16 枚めくって 4 段 4 列に並べます。この 4 段 4 列は、左列から順に第 1 列 ~ 第 4 列、上の段から順に A の段 ~ D の段と呼びます。また、この 16 枚は右上 4 枚の「クラブ区画」・右下 4 枚の「ハート区画」・左上 4 枚の「スペード区画」・左下 4 枚の「ダイヤ区画」、という 4 つの区画に分かれています。これらのことを示すため、16 枚の勝利点カードの周りに、20 枚の外枠カードを並べます。以降、これを「場」と呼びます。



5 枚の補助カードは伏せてよく切り、プレイヤーに 1 枚ずつ配ります。配られたカードは、他のプレイヤーに見られないよう自分だけ中身を確認した後、手元に伏せたまま置いておきます。余った補助カードは使わないので、伏せたまま箱に戻します。

それぞれのプレイヤーに 1 色 12 枚の手札用カードを渡します。各自この 12 枚を伏せてよく切り、伏せたまま自分用の山札として、そこから 4 枚を引いて手札とします。

ゲームの流れ

最初に手番を行うプレイヤーを適当な手段で決めます。ゲーム中は、手番が時計回りに巡っていきます。

手番のプレイヤーは、手札から1枚手元に公開し、そこに書かれた列または段または区画にある勝利点カードを1枚取って、手元に置きます。手元にすでに勝利点カードがある場合は、その上に重ねて置くことで、勝利点カードの山を作っていきます。ただしカードを取る際は、手元にある勝利点カードの山の一番上にあるカードとマークまたは色が同じ勝利点カードしか取れませんので、注意してください(当然ですが、マークと色の両方が同じであるような勝利点カードも取れます)。従って、色やマークに縛られずに勝利点カードを取れるのは最初の1回だけということになります。

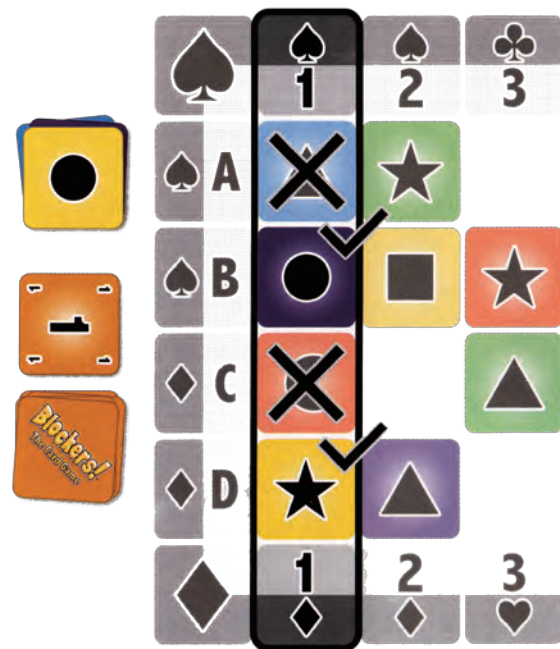
手番の最後に、自分用の山札から1枚引いて手札に加えます。手番で手元に出した手札については、そのまま置いておきます。

また手番が回ってきたら、前回出した手札の上に重ねる形で、今回の手番の手札を出します。自分用の山札が無くなったなら、自分が出した手札をすべて伏せてよく切り、自分用の山札を作り直します。

例：Bの段にある、赤いカードまたは星のカードを取れます。



例：第1列にある、黄色のカードまたは丸のカードを取れます。



5

6

例：スペードの区画にある、黄色のカードまたは三日月のカードを取れます。



色や形が合う勝利点カードを取れない場合、手札を出さずにパスしても構いませんが、次の項で説明する補助カードの使用もできません(補助カードを既に使っている場合は、パスするしかありません)。

補助カード

手札から1枚出す代わりに、手元の補助カードをめくって公開し、これを自分の勝利点カードの山に載せることができます。この時は、色やマークが合っているかどうかは気にしなくて構いません。次の手番では、(本来の通り)この補助カードの色かマークと合う勝利点カードを取るようになります。なお、補助カードを最後まで使わずに取っておいた場合、ゲーム終了時に1勝利点になります。

7

ラウンドの終了とゲームの終了

全員がパスしたらラウンド終了となります。場に残っている勝利点カードについてはそのままにしておきます。場から勝利点カードが取り去られて穴が開いているところには、勝利点カードの山札からカードをめくって埋め、再び場が4段4列の16枚になるようにします。新しいラウンドは、前のラウンドで最後にパスしたプレイヤーの左隣から手番を始めます。

ラウンド終了時、勝利点カードの山札が足りず、開いた穴を埋めきれなくなったら、ゲーム終了となります。手元に積んだ勝利点カードの枚数が最も多いプレイヤーが勝者となります。補助カードについては、使用して勝利点カードの山に入れてしまった場合は勝利点に数えませんが、使わずに伏せておいたままにしてある補助カードのみ、これを勝利点1枚分と数えます。

得点をメモ帳などに記録し、人数と同じ回数だけゲームを行い、これを1シリーズとします。シリーズ中に全員がスタートプレイヤーを1回ずつ担当します。全ゲームの合計点が最も多いプレイヤーが、シリーズ全体の勝者となります。

同点の場合は、勝利を分かち合います。

クレジット

デザイナー：Kory Heath

グラフィック：Pixel Productions

デベロップメント：Carey Grayson & Rick Soued

8